



エミ ハデウイ氏

編集部コラム記事

Emi Mahadewi(エミ・マハデウイ)の『ラマランカウンセリング』を体験してきました！

取材：井本 幸

《はじめに》

Emi Mahadewi(エミ・マハデウイ)氏は、歌手・作詞作曲家、そしてミュージックアカデミー講師として主に歌やピアノのレッスンをを行う等、日本とインドネシアで活躍する傍ら、『ラマラン』左記も行っていきます。2012年にインドネシアのジャワ島で音楽活動を開始した際に興味を持ち、実際に修行をして得たラマランの能力。今回はそんなラマランを、実際に編集部が体験してきました。

ラマラン

古代ジャワ時代からの古き貴族であるインドネシアの家族が、先祖代々受け継いでいる伝統のリーディング法。国からの依頼により、病气や犯罪などのリーディングとして用いられ、首都ジャカルタからバリ島まで、インドネシア全体の診療所や施設をまわっている。日本でラマランを行っているのは、Emi氏ひとり。

ラマラン  
カウンセリング  
までの流れ

可愛らしいプレートのかかった玄関から中へと案内されると、レッスンルームも兼ねた部屋の奥に席が用意されていました。



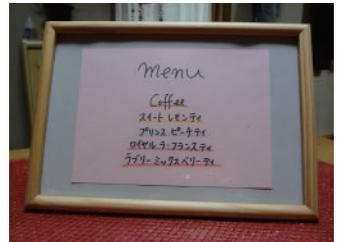
玄関プレート  
Emi氏の幅広い活動の内容がうかがえる

ラマランの受け手がどちらに座るかは自由とのことなので、向かって左手に座ることにしました。そしてEmi氏からメニュー(その時々で変わる)を渡され、ドリンクを選ぶよう勧められて、ロイヤルラ・フランスティをいただくことにしました。



机とイス  
もとは和室ということもあり、落ち着いた雰囲気

いよいよ、ラマラン  
カウンセリングを  
体験



ドリンクメニュー

事前に伝えていた生年月日をもとに行われたラマランの結果を聞く形で、カウンセリングは進みます。場合によっては、氏名を漢字やスペルも含めて伝えることもあるそうです。

この日受けたのは、プランの中でも一番詳しい(C)プラン。ラマランカウンセリングとは、持つて生まれた才能や特徴、仕事、恋愛、人間関係、お金、過去、未来、お役目：など、あらゆる相談に応じてくれる総合セッションです。筆者も、自分とはどんな性格でどんな能力を持っているのか、なんとなく自分で認識しているものは勿論、気づ

いていなかった部分を教えてもらったり、いままでの人生の中での経験・転機、そしてそれが現在・未来へとどう影響しているのか、普段は忘れてしまっているような出来事が、実はいまの自分の考えにつながるのだったという話など、自身のことについてじっくりと見直せる時間となりました。

ラマランカウンセリング プラン

- (A) 才能・特徴・仕事  
対面料金：30分5,000円 電話/Skype料金：30分4,500円
- (B) 才能・特徴・仕事・恋愛・人間関係・お金  
対面料金：60分9,000円 電話/Skype料金：60分8,500円
- (C) 才能・特徴・仕事・恋愛・人間関係・お金  
・過去・未来・お役目  
対面料金：90分13,500円 電話/Skype料金：90分13,000円

ラマランカウンスラーのあと、ゆっくりにお話を伺うことができました

——ラマランについて教えてください

人は生まれてくる前に、どのお母さんにしようか決めていきます。その時一緒に、愛情深さや知性のような生まれ持った武器も選んで生まれてくるので、それがその人の特徴として現れます。その特徴を知ることが、本来の力を発揮する方法に繋がるので、生まれる前の状態を見て伝え、思い出しってもらう手助けをしている、というのが近いでしょうか。

もちろん、自分の生き方や辛いと思うこと・困ったことに対して、生きやすくなることにも繋がります。例えば、生まれてくるときに安定を求めていなかった人が今、少し常識から外れた生活をしているとして、やはり堅実な生活をすべきかどうか悩んでいるとします。ラマランをして、安定を好まない人なのであ

れば、常識的な生き方をしてはつまらないと思うのではないですか、というアドバイスをします。お金ばかりが幸せではないと思っていますので。



エミ氏とピアノ

——ラマランの能力を手に入れるために、やはり修行をされたのでしょうか

インドネシアで山に入って、ただただ生活をしました。電気もガスも屋根もなく、水も探しに行かなければならないようなところで着の身着のまま、ラマランをしていく叔父と一緒に、動物的な生活を半年間と、間をあけてさらに7ヶ月しました。3年はしなければいけないなどの決まりは、特にありません。

何もない中での生活は、必然的に欲を捨てなければならぬ生活、限界を超えた生活です。テレビ

を見たくてもありませんし、病気にかかったら普通は医者がいれば処置してもらえないのに、それでも死を待つわけではなく、自分のやりたいことをします。食べたいときは食べ物を探して食べ、眠いときは寝る。ただそれだけです。

——日本に戻ってきて意識していることは

お酒は、なんだからラマランができなくなりそう、今でも飲まないようにしています。日本にいるのですが、インドネシアにいたときのような生活を心掛けていますね。食物の皮ももつたいないので剥かないですし、暑くてクーラーをつけたとしても、電気が使えるという状況に感謝します。

ラマランは、相手が眠っている夜中の1時半〜4時くらいに行うことが多いです。その分、日中に2回〜3回お昼寝をします。普通の生活だと、18時間起きて6時間寝るとかだと思のですが、最後のほうは疲れてしまうのではないのでしょうか。

眠かったり疲れたりすると、イライラしてきて気が荒くなってしまうので、お昼寝をして回復させながら過ごすようにしています。「無理をしないこと」がコツなんじゃないかと(笑)

——留氏が思う、幸せに生きるためのヒントは

日本について考えると、四季があつて安定しない国なのに安定を、しかもきちんとお金がある状態の高いレベルで求めてしまっている上に、何年も先のことを考えすぎて逆に身動きが取れなくなっていると思います。来年に備えるくらいの、目先だけのことでいいのではないのでしょうか。例えば災害が起こると、家族の誰かが亡くなってしまうかもしれない。生き残った自分は明日のご飯のことを気にしなければいけません。そんな大変な状況は自分の居場所じゃない、この辛さから逃れるために死のう：極端な例ですが、そう思い込んでしまう人が多いかもしれません。もう少し

小さくとらえて欲しいと思います。貧乏でイライラしてしまうのは、欲があるから。貧乏は貧乏なりに楽しめばいい。結局、他の人や一般というものと比べて納得いかないから、イライラするだけなのです。

どんな状況下にあったとしても、自分が生まれる前にそれを幸せだと思ふことを選んだのだから、まず受け入れることが大切だと思います。その手助けをするのがラマラン。ラマランで、みんなが幸せになるお手伝いをしていと思っています。

——なんだか生きづらい、と感じたときは、カウンスリングをしてみませんか。きっと、自分の人生の見方が変わって気持ちよが楽になると思いますよ。

《ご予約》

Email: emimahadewi@gmail.com

☎080-2998-6006

Emi Mahadewi (エミ・マハデウィ)